

平成 29 年度二戸市学力向上推進事業について

二戸市教育委員会

1 ねらい

学力向上推進事業は、教育委員会と学校が一体となって教員の授業力向上と児童生徒の確かな学力の定着を図ろうとするものである。具体的には、基礎的な学習内容は何度も繰り返し学ばせしっかり身に付けさせること、考える力が身に付くよう授業に考える活動を取り入れることを重点に掲げ、授業力向上のための教員研修と学力向上のための授業実践の充実に努め、児童生徒の学力向上を目指すものである。

2 教育委員会事業

(1) 学力向上推進監訪問

【目的】

これまでの授業改善の取組について、諸調査結果と実際の授業の様子からその成果と課題を検証し、今後の方向性についての協議をとおして、市内各校の学力向上への取組改善の推進に資する。

【概要】

- <期 日> 前期：5月～6月
後期：11月～12月
※各学校は前・後期のいずれかを選択する。(最低年1回訪問する)
※前・後期の両方(年2回の訪問)を希望しても構わない。
- <対 象> 各校の副校長と学力向上担当者
- <内 容>
- ・午前：全教員の授業を参観
 - ・午後：学力向上に向けた取組の進め方についての協議

(2) 学力向上ヒアリング

【目的】

今年度の重点指導事項である「学力保障」において、諸調査結果の分析活用や「まなびフェスト」策定等を通した各校の学力向上取組による成果や課題を検証し、ヒアリングをとおして、市内各校の学力向上への取組改善の推進に資する。

【概要】

- <期 日> 平成 30 年 1 月 10 日・11 日・12 日
- <対 象> 各校の校長と学力向上担当者
- <内 容>
- 以下の3点について協議を行う。
- ・平成 29 年度の「学力保障」に関する成果と課題について
 - ・客観的な学力分析（全国・県の学習状況調査等）に基づく学力向上の取組について
 - ・学力向上につながる家庭学習内容の見直しについて

(3) 学力向上講演会

【目的】

- ア 二戸市内の小・中学校教職員と教育委員会の職員が、自主的研修を推進して教育の振興を図る。
- イ 教職員の研修意欲の高揚を図り、積極的な参加により郷土の発展と心豊かな人間の育成を目指す。

【概要】

- <期 日> 8月1日
- <会 場> 二戸市民文化会館
- <対 象> 二戸市全教員
- <内 容>
 - ・一関市教育委員会 小菅 正晴 教育長による講演

3 教育研究所事業

(1) 学力分析委員会

【目的】

- ア 二戸市内の児童・生徒の学力の全国学力・学習状況調査の結果を速やかに採点し、その分析を通して課題を明らかにする。
- イ 全国学力・学習状況調査の結果から、市内小・中学校が学力向上の方策を協議し、課題の検証改善サイクルを確立し、「課題をそのままにしない」を合言葉に、二戸市内の児童・生徒の学力の向上に資する。

【概要】

- <期 日> 1回目：4月21日
2回目：10月6日
- <対 象> 学力向上担当者
- <内 容>
 - ・1回目：全国学調の自己採点作業
 - ・2回目：講義・演習「学調結果を活用した授業改善の進め方」

(2) 調査・研究「二戸授業モデルの実際（社会科）」

【目的】

二戸授業モデルに基づく授業を実施し、「学力向上のための二戸授業モデル」の普及推進を図るとともに、二戸授業モデルの実効性を高めるための工夫について提案することで市内の学習指導の改善に資する。

【概要】

- <期 日> 1回目：5月24日
2・3回目：各班で日時を設定
4回目：12月1日
5回目：平成30年1月11日

<委 員> 市内の小学校に勤務する教員で希望する者

<内 容>

- ・ 1回目：研究の進め方の説明、講義「これからの社会科授業の在り方」
- ・ 2・3回目：指導案検討
- ・ 4回目：提案授業を基にした授業研究会
- ・ 5回目：二戸市学校教育研究会で成果を発表

(3) 調査・研究「小中高連携による英語科授業づくり」

【目 的】

小中高連携による英語科学習指導の改善を図るとともに、教科化へ向けた小学校教員の英語科指導力の向上に資する。

【概 要】

<期 日> 1回目：6月12日

2～4回目：各班で日時を設定

5回目：12月4日

<委 員> 6名（福岡高校1名、福岡中学校1名、福岡中学校区の小学校1名ずつ）

<内 容>

- ・ 1回目：研究計画の立案
- ・ 2～4回目：授業参観とCAN-DOリストの協議
- ・ 5回目：研究のまとめ

(4) 幼保小連携推進会議

【目 的】

協議や情報交換等を通して各機関の相互理解や子どもの発達についての理解を深め、各年齢の子どもの発達に即した見通しをもった指導及び支援に資する。

【概 要】

<期 日> 1回目：5月10日

2回目：12月5日

<委 員> 委員5名（こども園園長、保育園園長、小学校校長、社会福祉協議会事務局次長、子ども発達支援センター所長）

<内 容>

- ・ 1回目：協議①「幼保小連携研修会の持ち方について」
協議②「幼保小連携の在り方について」
- ・ 2回目：協議「今年度の取組の成果と課題について」
事例発表「〇〇小学校の取組」
情報交換

(5) 幼保小連携研修会

【目的】

学校及び認定子ども園、保育所・保育園、幼稚園等の施設の参観や教職員間の交流をとおし、互いの理解を深めるとともに、それぞれの指導方法の工夫・改善に努め幼保小連携の推進を図る。

【概要】

<期 日> 6月5日

<対 象> 市内小学校教員1名
認定子ども園、保育園、幼稚園等の教職員

<内 容>

- ・各施設・学校における実践交流とその実践についての協議

※各施設と学校とが共通に行っている活動（例えば「畑づくり」など）について、そのねらいや活動の進め方を交流・協議することで、互いの学びについての理解を図る。

(6) 公開講座

【目的】

教科・領域等における指導法や実技に関する基礎的な研修、学級経営等に関する基礎的な研修を行い、市内小・中学校教諭、講師等の指導力の向上に資する。

【概要】

<期 日> 8月9日

<対 象> 市内の小中学校に勤務する教員で受講を希望する者

<内 容>

- ・公開講座1：国語「小学校国語科授業づくり」※午前半日開催
- ・公開講座2：複式「複式における算数科授業の展開」※午後半日開催
- ・公開講座3：特別支援「WISCⅢ検査結果の分析法講習」※午後半日開催
- ・公開講座4：特別支援「WISCⅢ検査法講習」※全日開催

(7) 特別支援教育支援員研修会

【目的】

障がいのある児童生徒及び支援を必要とする児童生徒が通常の学級に在籍している学校に配置された非常勤職員を対象に研修を行い、基本的事項の理解と指導力の向上に資する。

【概要】

<期 日> 4月17日

<対 象> 特別支援教育支援員14名

<内 容> 各自が抱えている事例を基にした児童生徒への支援策についての協議

4 東京学芸大学連携事業

(1) 視察研修

【目的】

東京学芸大学と二戸市教育委員会の連携協定により、二戸市教職員が東京学芸大学や附属学校

の視察研修を通して、専門的かつ先進的な教育方法を学び、教員の資質向上と児童生徒の学力向上に資する。

【概要】

①先進地視察研修

◇小学校教員研修

<期 日> 6月23日～24日

<対 象> 小学校の教諭（各校1名）

<内 容>

23日：附属小金井小学校→校内授業研究会に参加

24日：附属小金井小学校→授業参観と協議

◇中学校教員研修

<期 日> 10月24日～25日

<対 象> 中学校の教諭（各校1名）

<内 容>

24日：附属竹早中学校で授業参観と協議

25日：附属小金井中学校で授業参観と協議

②道徳授業パワーアップセミナー

<期 日> 8月10日頃

<対 象> 小学校教員1名、中学校教員2名

<内 容>

東京学芸大学道徳教育研究会主催の研修会へ派遣

④短期研修

◇中学校

<期 日> 10月25日～27日

<対 象> 採用から3年目を迎えた中学校教員1名

<内 容>

・附属小金井中学校で副担任として教育活動に参加する。

◇小学校

<期 日> 平成30年1月10日～12日

<対 象> 採用から3年目を迎えた小学校教員2名

<内 容>

・附属小金井小学校で副担任として教育活動に参加する。

(2) 授業力向上研修

【目的】

学力向上において課題のある教科について、優れた指導力を発揮している外部教員の模範授業及び講義を通して、市内教員の授業力向上に資する。

【概要】

①算数・数学授業力向上研修

◇算数授業力向上研修

<期 日> 7月7日
<会 場> 市内の小学校
<対 象> 各小中学校から1名
<内 容>

- ・学芸大附属小金井小学校教諭 加固希支男 先生による示範授業
- ・示範授業についての協議
- ・算数科授業に関わる講義（講師：加固希支男 先生）

◇数学授業力向上研修

<期 日> 8月25日
<会 場> 市内の中学校
<対 象> 各小中学校から1名
<内 容>

- ・学芸大附属竹早中学校教諭 小岩 大 先生による示範授業
- ・示範授業についての協議
- ・数学科授業に関わる講義（講師：小岩 大 先生）

(3) 道徳授業パワーアップセミナー研修

【目 的】

学習指導要領の改訂に伴う本格実施に向け、道徳教育に関する研修をとおして、学習指導要領改訂の趣旨及び内容の理解を図るとともに、これからの道徳授業の在り方を探ることにより、授業力の向上に資する。

【概 要】

<期 日> 11月2日
<会 場> 市内の小学校
<対 象> 各小中学校から1名
<内 容>

- ・学芸大附属小金井小学校教諭 遠藤 信幸 先生による示範授業
- ・道徳授業に関わる講義（講師：遠藤 信幸 先生）
- ・示範授業についての協議

(4) サテライト学習会（サマースタディー）

【目 的】

二戸市教育委員会が開催する「サテライト合同学習会」において、東京学芸大学の学生らが児童生徒一人一人の実態に応じた学習支援を行うことにより、小学生や中学生の当該学年における基礎的・基本的指導事項の定着と学習意欲の向上に役立てる。

【概 要】

① サマー・スタディー

<期 日> 7月31日～8月2日
<会 場> 二戸市シビックセンター
<対 象> 小学5・6年生、中学1～3年生

<内 容>

- ・小中学生へ自主学習の場を提供し、併せて東京学芸大学学生による学習支援を行う。

② ナイトスタディー

<期 日> 8月16日～18日

<会 場> 二戸市役所

<対 象> 中学3年生

<内 容>

- ・中学生へ自主学習の場を提供し、併せて二戸市出身の大学生や福岡高校生による学習支援を行う。

(5) 学力向上講演会

【目 的】

ア 二戸市内の小・中学校教職員と教育委員会の職員が、自主的研修を推進して教育の振興を図る。

イ 教職員の研修意欲の高揚を図り、積極的な参加により郷土の発展と心豊かな人間の育成を目指す。

【概 要】

<期 日> 8月1日

<会 場> 二戸市民文化会館

<対 象> 二戸市全教員

<内 容>

- ・学芸大附属小金井小学校副校長 関田 義博先生による講演
- ・演題「理解を深め、知を創造する子の育成」

5 その他の事業

(1) 研究指定事業

①浄法寺小学校公開研究会【9月29日(金) 岩手県生活・総合研究会指定 H29、二教推協指定 H28～29、二戸市教委指定 H28～29】

②中央小学校研究指定(二教推協指定 H29～30、二戸市教委指定 H29～30)

(2) ブック・ツアー

学校と市立図書館を貸借バスでつなぎ、児童の図書館利用の促進と読書への興味・関心を高める。

(3) 学校図書館支援員の巡回訪問

より活用しやすい学校図書館を目指し、学校図書館支援員が各学校を訪問する。学校図書館支援員は、学校図書館の環境整備、読み聞かせやブックトークなどを行うことで、児童生徒の本への興味を高め、学校図書に触れやすい環境を整備する。(平成27年度から1名増員し3名)

(4) 副読本関係編集委員会

小学校社会科3・4年副読本「わたしたちの二戸市」を平成29年度に改訂予定。

《参考資料：過去の実績》

1 授業力向上研修会

① 平成 23 年度

- ア 浄法寺中学校 第3学年 英語科 東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭 淡路 佳昌
イ 浄法寺小学校 第4学年 算数科 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 高橋 丈夫
ウ 金田一中学校 第3学年 数学科 東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭 鈴木 誠

② 平成 24 年度

- ア 仁左平中学校 第3学年 数学科 東京学芸大学附属世田谷中学校 主幹教諭 羽住邦男
イ 金田一小学校 第6学年 外国語活動 大阪樟蔭女子大学 教授 菅正隆
ウ 浄法寺中学校 第3学年 数学科 岩手県教育委員会学校教育室 主任指導主事 阿部久幸
岩手県教育委員会学校教育室 指導主事 高橋広明

③ 平成 25 年度

- ア 浄法寺小学校 第5学年 国語科 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 大塚健太郎
イ 御返地中学校 第3学年 社会科 岩手大学教育学部附属中学校 教諭 七木田 俊

④ 平成 26 年度

- ア 福岡小学校 第3学年 算数科 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 高橋 丈夫
イ 福岡中学校 第1学年 数学科 東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭 鈴木 誠

⑤ 平成 27 年度

- ア 石切所小学校 第4学年 算数科 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 高橋 丈夫
イ 金田一中学校 第1学年 数学科 東京学芸大学附属世田谷中学校 教諭 鈴木 誠

⑥ 平成 28 年度

- ア 金田一小学校 第5学年 算数科 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 加固希支男
イ 金田一中学校 第1学年 数学科 東京学芸大学附属小金井中学校 教諭 樺沢 公一

2 学力向上先進地視察研修

- ① 平成 23 年度 秋田県 大仙市立中仙小学校・大仙市立中仙中学校
② 平成 24 年度 秋田県 大館市立有浦小学校・大館市立東中学校
③ 平成 25 年度 秋田県 美郷町立千畑小学校・美郷町立美郷中学校
青森県 八戸市立城下小学校・八戸市立明治中学校
④ 平成 26 年度 東京都 東京学芸大学附属小金井小学校・同世田谷中学校
⑤ 平成 27 年度 東京都 東京学芸大学附属大泉小学校・同小金井中学校
⑥ 平成 28 年度 東京都 東京学芸大学附属小金井小学校・同竹早小学校
東京都 東京学芸大学附属竹早中学校・同小金井中学校